

東海道 関宿



東海道関宿 背後は鈴鹿の山並み



関宿中町の町並み



椽内氏からの手紙

関宿は、東海道五十三次の江戸から数えて47番目の宿場です。

街道に面して200棟余りの伝統的建造物が建ち並び、東海道の宿場の往時の姿を偲ぶことができます。昭和59年、東海道の宿場町としては唯一、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されています。

これをはるかに遡る昭和4年、当時の大北源次郎関町長に関宿の保存を進言した人がいました。都市美協会常務理事であった椽内吉胤氏です。

椽内氏は、ドイツの「ローテンベルヒ」(ローテンブルグ)を例として、「貴町の如きも今より適当なる保存計画を樹てられれば真に立派な名所となる」と記し、計画立案に協力する旨申し出ています。

残念ながら、その段階では町並み保存が始められることはありませんでしたが、手紙は「関町沿革記」(亀山市歴史博物館所蔵)という簿冊に綴じこまれ保存されました。

さて、椽内氏が関宿を訪れてから約80年。関宿の町並み保存が始まるまでから30年余が経過しました。関宿は、椽内氏が想像した「真に立派な名所」に近づいたことができたのでしょうか。

※書簡引用においては漢字の旧字体を新字体に改めています。

三重大学大学院工学研究科建築学専攻博士後期課程在学 亀山市教育委員会 まちなみ文化財室 室長 嶋村 明彦



▲老舗の店構え



▲「関の山車」の祭り



* お願い

三重大学振興基金へのご協力をお願いします

三重大学の目的・使命を達成する一助となることを目的に「国立大学法人三重大学振興基金」を設立しました。次の事業を計画しておりますので、皆様の温かいご支援・ご協力をお願いいたします。

- ◎学生への奨学金及び災害時の学資援助事業
- ◎学生の修学環境整備事業
- ◎学生・教職員の海外留学その他国際交流活動等への支援事業
- ◎地域貢献支援事業
- ◎その他本学の目的達成に必要な事業

●募金の方法●
三重大学振興基金事務局までご連絡いただくか、寄附申込書を本学ホームページよりダウンロードしていただき、ご記入の上ご送付ください(FAX・E-mailでもOKです)。

ご送付先
お問い合わせ先

三重大学振興基金事務局
【総務部総務チーム内】
〒514-8507 津市栗真町屋町1577
TEL: 059-231-9005 FAX: 059-231-9000
E-mail: kikin@ab.mie-u.ac.jp
URL: http://www.mie-u.ac.jp/fund/

メールマガジンのご案内

三重大学では、地域の皆様への情報発信の一環として、メールマガジンを配信しています(発行:毎月末)。各種イベント、教育・研究活動上のトピックスなど、「三重大」に関する情報を広く学外へ紹介しています。多くの方々からのご意見・ご提言もいただきながら、地域とともに発展していきたいと考えています。

皆様のご登録を心からお待ちしています。

配信申込み方法

次の事項をご記入の上、下記メールアドレスまでメールをお送りください。

- 1.メールのタイトルは「メールマガジン希望」と記入してください。
- 2.メールの本文に、以下の事項を添えてください。
 - ①「一般」もしくは、「三重大生(保護者)」 ②お住いの都道府県

koho@ab.mie-u.ac.jp

できる限りパソコンのメールアドレスをご登録ください。携帯電話の場合、受信文字数の関係上、内容を一部省略させていただくことになります。

アンケートに答えて…

●三重大オリジナル「えっくすくんわいわいボールペン」をもらおう!!
「三重大X」をよりよくするために、ぜひアンケートにご協力をお願いします。アンケートにお答えいただいた方には、「えっくすくんわいわいボールペン」をお送りします。どしどしお寄せください。(先着100名)
*なお、お寄せいただいた個人情報は、景品発送のみに使わせていただきます。



→「えっくすくんわいわいボールペン」ご希望の方は、巻末の綴じ込みはがきにご感想等必要事項をご記入の上ご投函ください。

* 市民開放授業

●平成22年度前期 三重大学市民開放授業受講生募集のお知らせ
三重大学では、本学が開講している正規の授業を市民等の皆様に学生とともに受講していただく三重大学市民開放授業を開設しております。平成22年度前期三重大学市民開放授業の受講を希望される方は、平成22年3月上旬に募集要項を本学のホームページ(<http://www.mie-u.ac.jp/>)に掲載しますのでご覧ください。

- ◎開放授業科目◎
 - 人文学部……ドイツの言語A、ドイツ語学演習A、ドイツの文学E、自然環境論A、考古学・文化財学概論A、日本考古学特講C、ドイツ文学演習K
 - 教育学部……学校教育研究演習
 - 生物資源学部…食品工学、水族生理学、森林有機化学
 - 共通教育センター…中国美術史入門、ドイツ語I基礎(前)、英語III TOEIC中級、日本史II、英語IV TOEIC上級、キャリアプランニング、ドイツ語II演習(前)、化学の話題から、ドイツ語II演習、文化の意義を考え直す
 - 国際交流センター…文法・読解1A(Grammar/Reading1)、文法(Introduction to Japanese)
- ◎募集定員◎ 1科目2人~10人(授業科目により異なります。)
- ◎受講料◎ 1科目9,400円
- ◎受講資格◎ 授業内容が理解できる方(受講希望者ご自身の判断に委ねます。)
- ◎受講申込受付期間◎ 平成22年3月15日(月)~3月23日(火)
(土・日・振替休日を除く9:00~17:00)
- ◎問い合わせ先◎ 三重大学学務部教務チーム/☎059-231-9054、又は三重大学各学部学務担当等(募集要項参照)
- ◎その他◎ 平成22年度後期三重大学市民開放授業の開放授業科目、募集定員、受講申込受付期間等については、平成22年6月下旬頃、本学のホームページ等によりお知らせしますので、受講を希望される方はご応募ください。

* 公開講座・催し物など

- 「?」[発見塾]三重大学シリーズ 2009
「乗物酔いの科学と技術」
◎日時◎ 平成22年3月27日(土) 13:30~15:30
◎会場◎ 津図書館 2F視聴覚室 ◎講師◎ 井須尚紀(工学研究科・教授)
◎問い合わせ先◎ 津文化協会事務局/☎059-228-8393
- 生命のメッセージ展 in みえ
犯罪やいじめ、交通事故などで生命を断ち切られた人達や、ご遺族の思いを多くの人々に知っていただくため、三重県の大学生達が命の重さ、尊さを発信します。大学生の思いを、犠牲者の声なきメッセージを聴いてください。
◎日時◎ 平成22年3月7日(日) 13:00~17:00
◎会場◎ 四日市市文化会館 3Fロビー
◎参加費◎ 無料(犯罪被害者支援チャリティコンサート同時開催)
◎詳しくは◎ <http://www.inochi-mie.com/>
- 第2回中部学生ビジネスグランプリ in 三重大学
起業精神を持つ全国の大学生・大学院生の登竜門。最終選考まで勝ち抜いたグループが、自分たちの考えたビジネスプランを発表。当日、グランプリが決定されます。
◎日時◎ 平成22年3月20日(土) 13:30~17:00
◎会場◎ 総合研究棟II 1Fメディアホール
- 第4回 CHORUS JOINT CONCERT
附属幼稚園年長児有志・附属小学校音楽クラブ・附属中学校音楽部・三重大学合唱団によるジョイントコンサート
◎日時◎ 平成22年3月28日(日) 開場13:00 開演13:30
◎会場◎ 津市久居市民会館
◎入場料◎ 800円(当日1,000円) 小・中・高校生500円(当日600円) 幼児200円
◎問い合わせ先◎ 長谷川/☎090-2926-4281

お知らせには、予定のものも含まれております。ご参加・お申し込みいただく場合には、必ずHPなどでご確認ください。

三重大学総務部広報チーム
〒514-8507 津市栗真町屋町1577
TEL 059-231-9789 / FAX 059-231-9623
ホームページ <http://www.mie-u.ac.jp/>
E-mail koho@ab.mie-u.ac.jp *ご意見をお寄せください。

本誌お問い合わせ先

三重大 X[えっくす] vol.21

- 平成22年3月1日発行
 - 発行/三重大学広報委員会
 - 編集/三重大学広報室
 - 印刷/有限会社アートピア artopia@zvtv.ne.jp
- ◎禁無断転載 本誌掲載の文章・記事・写真等の無断転載はお断りします。